

# 令和 7 年度 海陽町地区防災計画策定業務 仕様書

## 1. 目的

本町は、町内各地区の防災力強化を図るため、地区防災計画の策定を希望する地区を対象として、同計画の策定支援を進めている。本業務では、町内 1 地区を計画策定の対象地区として、同地区の地区防災計画（素案）を策定し、計画策定の支援を行うことを目的とする。

## 2. 業務概要

- 1) 計画準備
- 2) 現況把握
- 3) ワークショップの運営支援
- 4) 地区防災計画（素案）の策定
- 5) 打合せ
- 6) 報告書作成

## 3. 業務内容

### 1) 計画準備

本業務の目的・内容、履行期間等を考慮し、国・県が進める計画、本町関連計画等を参考に、業務方針・業務内容・業務工程等の検討を行い、業務計画書を作成する。

### 2) 現況把握

業務を進めるにあたり、海陽町及び対象地区における地域特性（地勢的な災害リスクや過去の災害履歴等）を把握すること。これに必要となる資料等のうち、海陽町が保有するものについては、本町が貸与する。

### 3) ワークショップの運営支援

対象地区の地区防災計画（素案）を策定するにあたって必要となる事項を把握するため、ワークショップを 2 回実施する。なお、ワークショップ開催にあたっての地域住民への周知・案内、会場の確保は町が行う。

#### ① 事前打合せ・準備

各回の事前に、資料及び役割等について、関係スタッフとの調整、情報共有を図ること。

② 資料作成（回毎の関連資料）

ワークショップの実施内容を計画し、ワークショップで使用する資料の作成を行うこと。なお、ワークショップで使用する資料の印刷は、町が行う。

③ 実施・運営

ワークショップの司会、全体進行及び資料説明を行うこと。グループワークを実施する場合は、各テーブルの進行及び記録は町が行う。このとき受注者は、全体の状況を確認し、必要に応じて助言を行うこと。

【ワークショップの実施概要】（※必要に応じて協議の上で内容を変更・検討する）

| 回   | 実施概要                                                                                    |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 事業説明、地区防災計画制度の説明、被害想定の情報共有、図上訓練（地区の危険箇所等についての情報共有、津波避難シミュレーションによる各避難場所への避難可能距離・時間の確認など） |
| 第2回 | 地区防災計画（素案）の概要説明、地区の防災体制についての検討                                                          |

④ 実施記録まとめ（意見集約）

ワークショップ参加者からの意見（作業結果を含む）を集約し、実施記録としてまとめること。なお、これらの結果を地区防災計画（素案）に反映するとともに、報告書に整理すること。

【ワークショップ準備及び開催に関する役割分担表】

| 役割                         | 分担 |     |
|----------------------------|----|-----|
|                            | 町  | 受注者 |
| ワークショップ実施内容の計画             |    | ○   |
| ワークショップで使用する資料の作成          |    | ○   |
| ワークショップで使用する資料の印刷          | ○  |     |
| ワークショップで使用する会場の確保          | ○  |     |
| 地域住民へのワークショップ開催の周知・案内      | ○  |     |
| ワークショップで使用する感染症予防品         | ○  |     |
| ワークショップで使用する消耗品（感染症予防品は除く） |    | ○   |
| ワークショップ開催時の挨拶（事業説明）        | ○  |     |
| ワークショップの司会進行（全体進行）         |    | ○   |
| ワークショップで使用する資料の説明          |    | ○   |
| グループワーク時の各テーブル進行及び記録       | ○  |     |
| 実施記録まとめ（意見集約）              |    | ○   |
| 地区防災計画（素案）の策定（意見集約の内容を反映）  |    | ○   |
| 報告書作成（意見集約の内容を反映）          |    | ○   |

#### 4) 地区防災計画（素案）の策定

ワークショップの意見集約結果を踏まえて、対象地区の地区防災計画（素案）を策定すること。

なお、計画の内容は、徳島県地区防災計画策定マニュアルを参考とするが、住民の意見等により、必要に応じて変更を加えること。

#### 5) 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時、中間（１回）、成果納品時に実施する。

また、業務の進捗状況に合わせて、適宜打合せ協議を行い、その都度議事録を作成する。

#### 6) 報告書作成

業務の目的を踏まえ、作成された成果を基に、業務の方法・過程・概要について記した報告書を作成する。

### 4. 工期

業務契約締結の日から令和８年３月２３日まで

### 5. 成果品

- ・ 報告書

数量：１部、仕様：チューブファイル等

- ・ 地区防災計画（素案）

数量：２部、仕様：A4 縦サイズ、一部カラー印刷、簡易製本

- ・ 電子データ（報告書、地区防災計画（素案））

数量：１部、媒体：CD-R 等